

鹿島港外港地区国際物流ターミナル整備事業
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	6.2	千円/トン・年	背後圏への距離短縮による輸送コスト削減	66.1	億円/年
		0.4	百万円/トン・年	風力発電部材に関する輸送コスト削減	117.4	億円/年
安全便益	維持浚渫費用の削減	14.0	億円/年	維持浚渫費用の削減	14.0	億円/年
	船体損傷回避便益	10.8	億円/年	船体損傷事故の回避	10.8	億円/年
	海難の減少	39.2	億円/年	海難事故の減少	39.2	億円/年
耐震便益	輸送コストの削減	42.8	円/トン・年	耐震強化に係る震災時の輸送コスト削減	0.46	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(水深14m)(耐震)、岸壁(水深12m)、防波堤、航路・泊地(水深14m、12m)、泊地(水深14m、12m)、護岸(防波)、護岸、道路及びふ頭用地